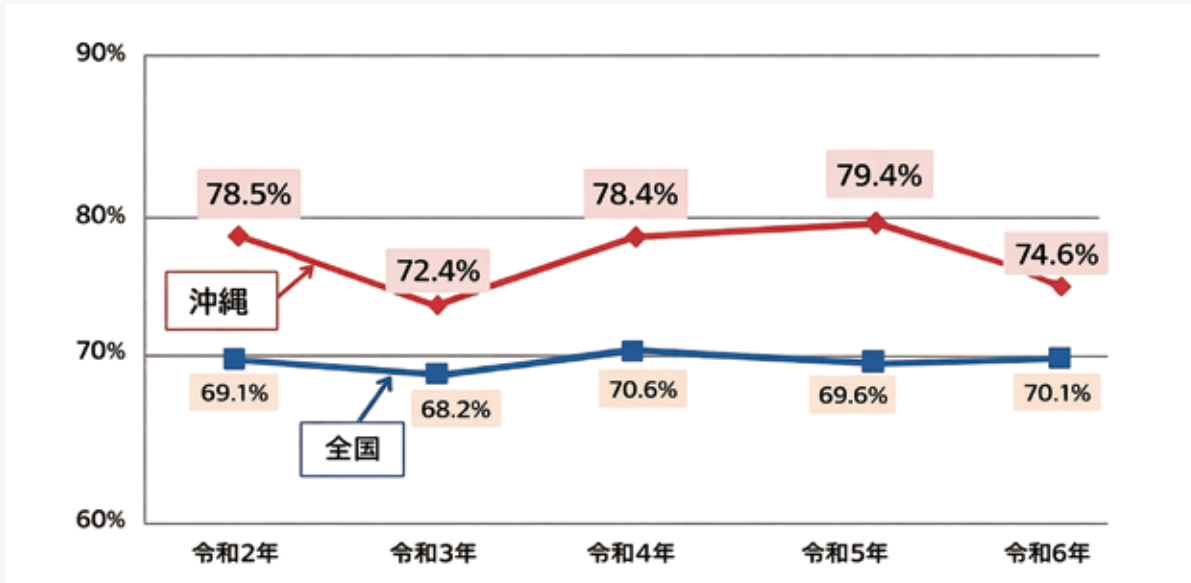


## 労働基準関係法令違反率74.6%～令和6年監督指導実施状況

沖縄労働局は令和6年の監督指導状況を発表した。定期監督などを実施した2,033件のうち、1,517件で労働基準関係法令違反があった。違反率は74.6%で全国平均より4.5ポイント高かった。違反の内訳では、安全措置基準違反が26.1%、健康診断関連違反が13.3%、労働時間関連違反が11.6%となっている。

また書類送検などいわゆる司法処分の件数は16件で、うち12件が労働安全衛生法違反被疑事件となっている。

### ① 過去5年間における定期監督等の法違反率の推移



### 令和7年 業種別署別労働災害発生状況(12月末累計)

	那覇署	沖縄署	名護署	宮古署	八重山署	局計
製造業	73(73)	71(71)	13(20)	7(12)	9(5)	173(181)
建設業	56(79)	63(72)	25(15)	7(17)	6(3)	157(186)
陸上貨物運送事業	63(58)	12(19)	2(0)	2(2)	2(0)	81(79)
農業・畜産・水産業	5(5)	5(9)	7(7)	3(2)	1(1)	21(24)
第三次産業	416(443)	271(279)	61(61)	27(39)	29(49)	804(871)
全産業計	643(686)	429(451)	111(103)	47(72)	49(61)	1,279(1,373)

※労働者死傷病報告により作成したもの ※ ( ) は前年同時期の数値 ※詳しくは沖縄労働局HPを

### 令和7年死亡災害発生状況(12月末現在)

(新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く)

沖縄労働局

番号	所轄署	事故の型	起因物	業種別	発生時期	年齢	労働者数(規模別)	発生状況
1	那覇	墜落・転落	フォークリフト	一般貨物自動車運送業	3月上旬	50歳代	300～	オーダーピッキングトラックフォークリフトのフォークに乗せたパレットの上で荷を扱っていたところ、高さ1m58cmから墜落したものを。
2	那覇	はさまれ・巻き込まれ	トラック	産業廃棄物処理業	4月中旬	60歳代以上	1～9	塵芥車(バッカー車)後方のテールローター(車両後方にある回転板式のゴミ投入口)内部をホースを使用して水で洗い流す作業を行っていたところ、誤って体ごと回転するテールローターに巻き込まれたものを。
3	沖縄	転倒	その他の環境	その他事業	4月下旬	60歳代以上	300～	イベントで、ヘリコプターの離着陸の様子をビデオ撮影していたところ、ヘリコプターの吹きおろしの風に煽られて転倒し、頭部を打撲し病院搬送後死亡したものを。
4	名護	おぼれ	建築物、構築物	畜産業	4月下旬	40歳代	1～9	汚水原水槽の汚水、ホースで浄化槽に移すため、当該浄化槽の幅17cm程度のヘリ上で、付近の塩パイプにホースを巻き付け固定しようとした際、劣化していたホースが干切れ、その反動で浄化槽内に墜落し、槽内でおぼれたものを。
5	沖縄	おぼれ	水	その他の接客娯楽業	8月下旬	20歳代	1～9	スキューバダイビングの講習中、水深約30mに位置する洞窟で溺死したものを。

※死亡災害報告(速報)によるため、労働者死傷病報告にて集計している労働災害発生状況の死亡者数と一致しないことがある。

※記載された情報は今後の調査により修正される場合がある。